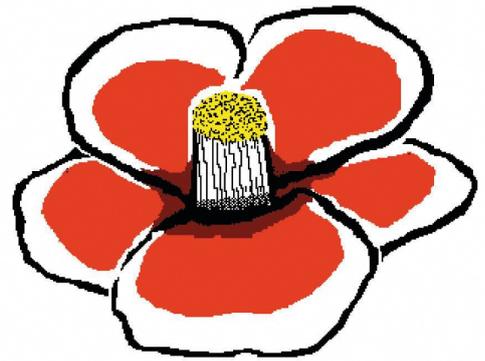


家畜衛生情報

つばき



季刊 第150号  
令和6年 冬号



五島崎山の朝日

目次

- P.2…家畜伝染病発生状況、野鳥の誘因防止対策をお願いします！令和6年度養豚収益力向上研修会開催案内
- P.3…消石灰の効果的な使い方について
- P.4…春節時期における家畜防疫対策の徹底について、ランピースキン病に関して
- P.5…牛のアルボウイルス感染症検査結果について、肉用牛大学に参加しました
- P.6…定期報告の提出について、転入者挨拶

長崎県五島家畜保健衛生所  
(五島振興局農林水産部家畜衛生課)

〒853-0031

長崎県五島市吉久木町725-3

TEL (0959) 72-3379

FAX (0959) 72-1023

E-mail s12230@pref.nagasaki.lg.jp



## 家畜伝染病発生状況(令和7年1月6日時点)

### ●豚熱(国内)

- ・養豚農場では、24都県94事例が確認されています。
- ・佐賀県唐津市、玄海町、伊万里市で捕獲された野生イノシシ計43頭から豚熱ウイルスが検出されています。捕獲地点から半径10km圏内に本県の養豚農場はありませんが、陽性個体が発見された場所が長崎県寄りになりつつあります。なお、全国では8,129頭確認されています。

### ●アフリカ豚熱(韓国)

- ・49の養豚農場、4,200頭の野生イノシシにおいて発生が確認されています

### ●高病原性鳥インフルエンザ(国内)

- ・養鶏農場では、14道県20事例が確認されています。
- ・令和6年10月4日、今シーズン初の野鳥等でのHPAIウイルスの検出が確認されて以降、1道14県89事例が確認されています。

## 野鳥の誘引防止対策をお願いします!

### 1 樹木対策

- ・果実の撤去及び枝の剪定をお願いします。
- ・樹木周辺は病原体を含む糞便が落ちている可能性があるため、消石灰の散布をお願いします。特に水分量の多い鶏糞への消毒効果は比較的高いと考えられます(次ページ参照)。

### 2 草地、水たまり対策

- ・定期的に草刈りをし、水たまりは土砂等で埋め立てをお願いします。

### 3 畜舎への侵入経路をなくす

- ・天井、入気口部の隙間、防鳥ネットの破損がないか、点検をお願いします。過去の高病原性鳥インフルエンザ発生農場の疫学調査では、不備のみられた事例がありました。



### 開催案内 ~令和6年度養豚収益力向上研修会~

日時：令和7年2月28日(金) 14時~16時

開催場所：長崎県庁1階会議室

研修内容：(1)「多産系母豚の飼養管理、暑熱対策」

バリューファームコンサルティング

代表取締役 呉克昌氏

(2)「養豚をとりまく情勢」

農林水産省又は九州農政局(講師未定)

※CSF・ASF等の発生状況に応じて開催を見合わせる場合がありますので予めご了承ください。

# 消石灰の効果的な使い方について

今シーズンは高病原性鳥インフルエンザ、豚熱に加え、ランピースキン病の発生が確認されています。病原体の農場侵入防止として消毒の徹底をお願いしていますが、消毒薬を正しく使わないと十分な消毒効果は得られません。今回は畜産現場でよく利用されている消石灰について紹介します。

## 1 消石灰とは？

- ・粉状の消毒薬で、畜産現場でよく利用されています。
- ・水気を含み強アルカリ性となることで、十分な消毒効果が発揮できます。



## 2 週に1回、追加散布を検討する

- ・二酸化炭素と反応するとpHが下がり消毒効果が弱まりますが、その劣化具合は見た目では判断できません。また粉状なので飛散しやすく、週に1回の追加散布が必要とされています。

強アルカリ性

弱アルカリ性



## 3 環境や目的に合わせて水分を追加する

- ・消石灰の病原体不活化には数時間必要ですが、石灰乳だと数十秒で効果が得られます。
- ・土の上や畜舎内等水気のある環境下では粉のまま利用できますが、踏込消毒槽で利用する場合は10%石灰乳として、コンクリート上等水気の少ない環境下では消石灰帯に水を散布して利用しましょう。

### 【参考】

- ・水気のない環境下：消石灰1袋（20kg）につきじょうろ1杯（3-4L）を目安に水分を追加。
- ・10%石灰乳：5Lの水に消石灰500gを混ぜ入れる。

## 4 消石灰の効かない病原体を知る

- ・コクシジウム、芽胞菌（クロストリジウム属菌等）、BSEプリオンには効果がありません。  
※病原体の物理的封じこめを目的に石灰乳の利用を勧めることはあります。

## 5 物理的対策もお忘れなく！

- ・衣服・長靴の交換、野生鳥獣対策、害虫対策等も併せて実施してください。

## 春節時期における家畜防疫対策の徹底について

近年、国内外において重要な家畜伝染病等の発生が確認されています。アフリカ豚熱及び口蹄疫については、中国、韓国等の近隣国を含むアジア地域に広く浸潤しています。国内において高病原性鳥インフルエンザは今シーズンはこれまでで最も早い時期から発生が確認され、どこで発生してもおかしくない状況が続いています。豚熱については、野生いのししの感染区域が徐々に広がっており昨年はこれまで発生がなかった県での発生が確認されました。さらに、昨年11月には国内で初めてランピースキン病の発生が確認されています。

春節を迎えるにあたり人や物の流れが活発になることで、伝染病の発生リスクが高まることが想定されます。

畜産農家の皆様は、飼養衛生管理基準の順守と、異常を発見した場合は早期通報をよろしくお願ひします。

- 畜産関係者等の家畜伝染病発生地域への渡航の自粛
- 特に、外国人従業員への海外からの肉製品が郵送できない旨の注意喚起、肉製品郵送確認時の動物検疫所への連絡
- 部外者や車両等の農場への出入り制限を看板等で周知
- 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置・使用
- 畜舎、車両、人、物品等の消毒励行
- 消毒薬の効果的な使用（有機物除去、適切な濃度、定期的な交換等）
- 防護柵、防鳥ネット等の点検と不備を認めた際の修繕
- 農場周辺の草刈りや枝剪定等による農場への野生動物の侵入防止
- 野生動物を誘引しないよう、死亡家畜・家さんや排泄物等の適切な管理・処理

## ランピースキン病に関して

ランピースキン病とは、牛に皮膚の結節や泌乳量の減少等の症状を呈する、牛・水牛の病気です。主に蚊等の吸血昆虫により感染すると言われていています。これは人には感染せず、食肉等の畜産物も食用上安全です。

国内では11月6日に福岡で発生し、その後熊本でも発生しました。令和7年1月6日現在、福岡では19農場、熊本では3農場の感染が確認されています。

福岡県では同年11月21日からワクチン接種を開始して感染の拡大防止をしています。乳牛で発生した場合、生乳の廃棄、肉用牛の場合は出荷停止等の措置がとられています。また、香港や豪州への牛肉の輸出制限や米国ではワクチン接種をした県からの輸入を制限しています。

ワクチン接種牛には「ワクチン接種証明書」が発行されます。ワクチン接種牛を売買等搬出の際には証明書の受け取り、受け渡しをお願いします。



発生場所	発生日	用途	
1	福岡県糸島市	2024/11/6	乳用牛
2	福岡県糸島市	2024/11/6	乳用牛
3	熊本県菊池地域	2024/11/9	乳用牛
4	福岡県糸島市	2024/11/10	乳用牛・肉用牛
5	福岡県糸島市	2024/11/13	乳用牛
6	福岡県糸島市	2024/11/13	乳用牛
7	福岡県糸島市	2024/11/13	乳用牛
8	福岡県糸島市	2024/11/13	乳用牛
9	福岡県糸島市	2024/11/14	乳用牛
10	福岡県糸島市	2024/11/25	乳用牛
11	福岡県糸島市	2024/11/27	肉用牛
12	福岡県糸島市	2024/11/28	乳用牛
13	福岡県那珂川市	2024/11/29	乳用牛
14	福岡県糸島市	2024/11/30	乳用牛
15	福岡県糸島市	2024/12/3	乳用牛
16	福岡県福岡市	2024/12/3	乳用牛
17	福岡県糸島市	2024/12/5	乳用牛
18	福岡県朝倉市	2024/12/5	乳用牛
19	福岡県糸島市	2024/12/6	乳用牛
20	熊本県菊池地域	2024/12/8	乳用牛・肉用牛
21	福岡県糸島市	2024/12/18	肉用牛
22	熊本県菊池地域	2024/12/26	肉用牛

# 牛のアルボウイルス感染症検査結果について

毎年6月～11月にかけて未越冬牛の子牛の血液から抗体検査を行い、ヌカカ等の吸血昆虫によって媒介される牛アルボウイルス（牛流行熱ウイルス等）の動きを調査しています。今年度も新上五島町を含む管内4戸の牛飼養農家にご協力いただき、合計15頭について検査を行いました。

管内では、**アカバネウイルス（AKAV）、アイノウイルス（AINV）の流行**が確認されました。昨年度、五島で流行が認められたブルータングウイルスは確認されませんでした。県内他地域では流行性出血病ウイルス（EHDV）の流行が確認されています。アルボウイルス感染症以外の疾病予防にもつながりますので、吸血昆虫の発生しにくい農場づくりに努めましょう。

吸血昆虫が発生しないように定期的な畜舎周辺の草刈りや水たまりの除去、防虫ネットの設置、防虫剤や殺虫機等の利用や忌避剤（ペルタッグ等）の利用をお願いします。

流死産や異常子牛の娩出が頻発する場合はアルボウイルス等の関与が考えられるので、診療獣医師や当所へご相談ください。なお、**診断には胎盤、母牛血清が必要**ですので材料の確保をお願いします。

AKAV	AINV	EHDV
流死産や異常子牛（虚弱、盲目、運動失調、起立不能等）、筋肉の発育不良、小頭症など	流死産や異常子牛（虚弱、盲目、運動失調、起立不能等）、筋肉の発育不良、小頭症など 小脳低形成	流死産 発熱（39℃～40℃）、泡沫性流涎、鼻や口の粘膜の充血・潰瘍、嚥下障害



アカバネ病による起立不能



EHDVによる流涎

## 肉用牛大学に参加しました

昨年12月17日、令和6年度第2回五島地域肉用牛大学が開催されました。今回は株式会社微生物化学研究所 函城悦司先生から「丈夫な子牛を作るための母牛の飼養管理」について、同会社岡章生先生から「子牛の呼吸器病の予防対策」をご講演いただきました。今回の講義内容を抜粋して紹介します。生産性向上のため今後の参考にしてください。

### 1. 病気に強い子牛は胸腺が発達している

胸腺が発達している子牛は発育が良く、病気にかかりにくい。胸腺の大きな子牛を作るには分娩前の管理が重要です。そのためにも分娩前後の飼料給与の増し飼いや母牛へのワクチン接種が必要です。また、冬場は夏場よりも飼料を多めにすることも大切です。

### 2. 子牛の呼吸器病の予防対策

予防対策としては衛生管理の徹底（牛舎の消毒や換気等）や寒冷対策などの適正な飼養管理、そしてワクチン接種による対策が重要。カーフジャケットの着用により子牛の表面温度に対し+6℃の保温効果が認められています。呼吸器病が多発していた農場もワクチン接種により事故率は減少した。ワクチンの使用により治療費の低下にもなりました。

#### 母牛へのワクチンプログラム例



#### 子牛へのワクチンプログラム例



# 家畜・家きんを飼養されている方は、 定期報告書の提出が必要です！



家畜伝染病予防法により、**愛玩目的を含めて家畜・家きんを1頭(羽)でも飼養している方は、**毎年2月1日時点での家畜の飼養状況等の報告が**義務付けられています。**

当所が送付する様式へご記入のうえ、提出期限内に当所、市町または最寄りのJA支店まで提出いただきますようお願いいたします。新しく家畜・家きんの飼養を始めた方やご不明な点がある方は、当所までお問い合わせください。

## <提出期限> 期限内の提出をお願いします

- ① 牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚及びいのししの所有者 ⇒ **令和7年4月15日**  
 ② 鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥及び七面鳥の所有者 ⇒ **令和7年6月16日**

## <提出書類>

○：必ず提出 △：前回提出し、内容の変更がなければ提出不要

内 容		小規模	中規模	大規模
1	基本情報、家畜の種類と頭数	○	○	○
2	衛生管理区域の設定・消毒設備の設置		△	△
3	埋却地の確保状況		△	△
4	大規模農場に関する報告			△
5	飼養衛生管理基準の遵守状況		○	○

## <農場の分類>

家畜の種類	小規模	中規模	大規模
牛(24か月齢以上)	1頭	2頭以上、200頭未満	200頭以上
水牛、馬			
豚、鹿、めん羊、山羊 いのしし	6頭未満	6頭以上、 3,000頭未満	3,000頭以上
鶏、うずら	100羽未満	100羽以上、 10万羽未満	10万羽以上
あひる、きじ、 ほろほろ鳥、七面鳥		100羽以上、 1万羽未満	1万羽以上
だちょう		10羽以上、1万羽未満	

### 【転入者挨拶】

ごあいさつ

木村夏美

11月から新規採用職員として着任しました。以前、新規採用職員だった際は平成25年度でしたので、あれから約10年…。厳しい畜産情勢と県の獣医師不足と長引く「忍耐」を目の当たりにし、頑張っている人達が報われるように！と微力ながら努めてまいります。よろしくお願いします。